

# 蒸気機関車から新幹線へ



中野駅の蒸気機関車(大正12年)



中野市公民館報

2014  
No.107  
(通巻 No.639)

2

発行  
中野市中央公民館

編集  
文化なかの編集委員会

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
TEL 0269-22-2691  
FAX 0269-26-2342

## 鉄道新時代を迎えて

北陸新幹線の開通に向け急ピッチで準備が進められています。

河東鉄道(株)の須坂—中野間が営業開始したのは大正12年3月。社長の神津藤平氏は当初から鉄道の電化を計画しており、長野電気鉄道(株)の社長を兼ねることになったことから、電化計画が本格化し、大正15年2月から電車の運行となりました。同年3月に両社は合併を申請し、9月に長野電気(株)が設立されました。当時、中野駅から延徳駅までは一面の桑畑が続いており、「駅前通り」は「停車場通り」と呼ばれていました。長野新幹線が金沢まで延伸する平成27年の春まで、実に90年余りの年数を経ることになります。北信の中心都市として栄えてきた中野市が北陸新幹線の開通によりどう変わっていくのか。私達の足元まで来ている大きなテーマです。

今月号の特集

・寄稿

農家交流—ドイツの旅

## あおぞら

「キノコ数分間

クッキング♪」

みなさん食卓にも  
う一品欲しい時ありま  
せんかあ？

そこで数分間で出来  
るオススメの一品！

用意する物キノコ2〜3種類(エノキタケ、ぶなシメジ、エリンギなど) それらを食べやすいサイズに切ってビニール袋等に入れレンジ加熱、チーン!量によって時間はみてね。さて、出来上がったキノコちゃんたちアツサリ派のあなたには鰹節と醤油と刻みネギなんかで混ぜるとご飯やうどん蕎麦にもピタッ!味ぼんで和えて酢の物、浅漬けの素で混ぜると簡単即席漬けができます。酒の肴をお望みならば、明太マヨネーズで和える、そのままでも美味しいけどそれを竹輪に乗せても美味し。他に?キムチと混ぜるとか納豆と混ぜるとか?みなさんも色々試してみてね。キノコは低カロリーで食物繊維が豊富!毎日食べて健康に暮らしましょうね。

(中野のきのこ)

# 地域に根づく 自然エネルギー



フライアムト村の美しい風景



ドイツの地図（今回訪れた場所）

柳沢 柴垣 芳美さん

## 【2011年まで続く風車】

昨秋、「原発に頼らない暮らし方を見てきたい」という思いから、地域の女性5人で脱原発の国ドイツを訪れました。旅の前半はドイツ北部の都市ドレスデン、後半は南部の町や村を回りました。移動中の車窓から見える景色は、風車とソーラーパネルが当たりまえのようにどこまでも続き、途切れることはありませんでした。

## 【家畜の糞尿で発電】

ドイツ南部のフライアムト村は、人口4300人、エネルギー自給率140%で、冬の最低気温が零下15度、積雪1mと信州を思わせる気候です。ここで3軒の農家を訪ねました。

最初はラインボルトさんのお宅。以前は畜産農家でしたが、1990年代の狂牛病問題で肉と牛乳の値が下がり、若者が村をはなれ畜産が続けられなくなりました。それでも代々の畑を耕し続けながら暮らしているこうと、2003年に牛と豚をすべて売り、小規模なバイオガス発電事業を始めました。それまで家畜の餌として栽培していた作物を、近所の農家の家畜の糞尿と混ぜ発酵させます。そのガスを燃やして発電機を回す仕組みです。これにより電力会社に年間300世帯分の電気を売り、さらに発電時の余熱を近所の家やスポーツ



市民出資の風車

牛舎のソーラーパネルと風車



バイオガス発電後の発酵堆肥



施設、小学校に暖房や給湯用として販売しています。発酵物の残りかすは良い堆



肥になるため、糞尿を届けにくる農家に返しているそうです。

この事業を始めた事で、就職で家を離れていた息子さんも戻ってきて、今は小さなお孫さんと一緒に生活しています。最近は同じように街から戻って家を建てる人も増え、村の人口減少も止まったそうです。

**【自前の風車建設】**

2軒目は酪農と林業を営んでいるシュナイダーさんのお宅。収入の中心は酪農ですが、牛乳の価格低下で経営が厳しくなる中、様々な形でエネルギー自給の工夫をしていました。

まず牛乳冷却時の廃熱利用から始まって、手がけている林業の製材後の樹皮や木屑を使ったチップボイラーによる暖房、給湯。さらに屋根や牛舎の上にはソーラーパネルをのせ売電し、家の牧草地には2基の風車も建てられました。

これらの風車は、数件の農家でNPO法人を立ち上

げ、2年かけて自分達で風速ゲーターをとり、当時風車に関して懐疑的な見解を取り付けたと聞きました。出資は1人平均180万円で年6%の配当金があるそうです。

風車の中に入ってみると、プロペラの回るとても大きな音が聞こえましたが、外に出るとそれも気にならなほどでした。

**【水車小屋の小麦で】**

最後に農家レストランをやっているシュリンガーさんを訪ね、ここで昼食をとりました。母屋の横には200年前からの水車小屋があり、その一角がレストランになっていました。食事はハム、ベーコン、チーズ、ワイン、パンとすべて手作りです。出されたパンは家の水車で粉挽きした小麦で作られていて大変美味でした。また小屋の2階にはアンティークな家具や道具が当時の暮らしのまま展示されていてとてもステキでした。

**【自然を生かした暮らし方】**

フライアムト村近隣には1960年から1970年代にかけて大規模な原発立地計画がありました。それに対してワイン農家の人々

築200年の水車小屋  
(現在は農家レストラン)



水車小屋の粉引き機(200年使用)



がまず反対の声を上げ、それが様々な地域に広がり、ドイツの環境運動につながっていききました。その中で「反対するだけでなく自分たちで自前のエネルギーを作っていく」という意識が高まっていったのだそうです。

現在この村には5基の市民風車が立っていて5000世帯分の発電をし、ソーラーパネルは5軒に1軒の割合で設置されています。

牧草が広がる美しい景色と美味しい食べ物、着実に穏やかな生活が、エネルギーを自給するこの村にはありません。

がまず反対の声を上げ、それが様々な地域に広がり、ドイツの環境運動につながっていききました。その中で「反対するだけでなく自分たちで自前のエネルギーを作っていく」という意識が高まっていったのだそうです。



屋根全面のソーラーパネル

納屋にもソーラーパネル



チップボイラー



## こんにちは 分館

平成25年度から各区で行うようになった敬老会。9月16日の敬老の日は台風18号の影響で外は暴風雨でしたが、足元の悪い中大勢の老年寄りにおいていただき盛大に実施することができました。演芸会は、倭小学校6名の児童による紙芝居から始まり、皆が真剣に聞き入っていました。引き続き児童の皆さんにはお年寄りの間に入っていただき、信濃の国を合唱し交流を深めていただきました。2番目は岩井区ベテラン歌手2名による歌謡ショーで

### 岩井分館

す。知っている歌は一緒に歌って声援を送りました。最後は岩井区出身でクラリネット奏者・ボーカリストの小林正雄さんの巧みなトークを交えてのクラリネット演奏や歌を楽しみました。食事は本日の目玉、「手打ちそば」です。そば職人が打ったものを、食べる直前に区民会館の厨房で茹でてもらいすぐに会場で食べていただき、大変喜んでいただきました。

今後も区、分館、婦人会、PTA、民生委員などの連携により各種行事が盛大にできるよう進めていきたいと思えます。

(平成25年分館長 割田 正明)



盛り上がった敬老会

### ふるさとの歴史

岩井の日里御宰建神社境内に屋根付き四本柱の土俵がある。その格式ある土俵に、東京相撲(現日本相撲協会)年寄7代二十山が発行した土俵と力士の免許状(複製)が掲げられている。

土俵については6代二十山が以前に免許していたが、明治8年(1875)8月、7代が改めて認可した免許状である。

### 日里御宰建神社の土俵

6代は現役時代、大関として活躍した剣山である。その剣山が6代二十山を名乗ったのは弘化2年(1845)から嘉永7年(1854)までだった。岩井ではすでに江戸時代終わり頃から相撲が盛んだったことがわかる。

7代は天保元年(1830)、徳間村(現長野野)の生まれ。力士として

は大成しなかったが、現役引退後、年寄として東京相撲の要職に就いた。さらに6代につづいて北信濃の草(地方)相撲を支配し、高井地方でも土俵や力士の免許状を数多く発行している。

岩井村に近い柳沢村へも同年8月、日高見神社の土俵を免許している。柳沢には柳瀨、岩井には三ッ車(大重郎)

というそれぞれ自村生まれの二十山門弟の力士がいて、祭礼には相撲が興行されたのである。

力士免許状は、明治24年8月、7代が発行したものであるが、力士名が記されていない。誰を免許したかは不明である。だが、神社社務所に鳴瀬川の化粧まわしが保存されている。日里御

宰建神社の祭礼には相撲が奉納され、地元力士が土俵をもち上げたことを物語っている。なお、年寄二十山は現在、元小結栃乃花が継いでいる。

(徳永 泰男)



岩井の四本柱土俵

## 平成26年度中野市成人式

平成26年2月1日現在、中野市に住民登録をしている平成5年4月2日〜平成6年4月1日生まれの方へ中野市成人式の案内状を送ります。

中野市以外に住民登録をしている方で、中野市成人式への出席を希望される方は、中央公民館までご連絡ください。案内状をお送りします。

また、平成26年度の中野市成人式の企画運営は、各地区から選出された24名の新成人からなる成人式実行委員会が行ないます。

実行委員は、素晴らしい成人式となるよう会議を重ねています。実行委員長の小島ゆかりさんからは、「成人式が楽しくなるよう実行委員一同一生懸命企画していますのでお楽しみに！出席おまちしています!!」というメッセージがありました。



みんな待ってま〜す!!

日時 5月4日(日)みどりの日  
会場 中野市市民会館  
時間 午前9時30分 受付 10時 開式  
対象 平成5年4月2日〜平成6年4月1日生まれの方



## 今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	教育講座 <b>厚つ厚つ ホットケーキ教室</b>	3月8日(土) 午前9時～午後1時	中央公民館 料理実習室	手作り菓子工房 MimiEden 宮下彩花さん	<対象>親子(市内小中学生と保護者) <定員>30名 <材料費>600円 <持ち物>エプロン、三角巾、ふきん、持ち帰り容器 <申込み>2月10日(月)から
	<b>中央公民館ギャラリー</b>				
北部公民館	公開講座 <b>カルチャーセミナー</b>	2月18日 落語鑑賞会 2月25日 みんなで唄おう 3月4日 日本文学を楽しむ ～戸隠の神々と古事記、 日本書紀の神々～ 午後1時30分～3時 (いずれも火曜日)	北部公民館	・中野市落語研究会 ・うたごえコーディネーター 神谷有子さん ・信州大学名誉教授 堀井謙一さん	<対象>概ね40歳以上の方 <定員>45名 <受講料>無料 <申込み>受付中
	春休み子ども講座 <b>「社会見学に行こう」</b> (内容) コンピューター生 産工場と新聞製作工場の 見学	3月20日(木) 午前8時40分～ 午後4時20分 北部公民館・中央公民 館・西部公民館・豊田 公民館からのバス乗車 可能	・(株)マウスコ ンピューター 飯山工場 ・信濃毎日 新聞長野製 作センター	各見学先の工場 の方	<対象>小学生 <定員>20名 <参加費>50円(保険代) <持ち物>参加費、お弁当、 おやつ、飲み物、酔い止め薬、 上履き <申込み>2月24日(月)から
豊田公民館	家庭教育学級 <b>リズムであそぼう</b>	3月14日(金) 午前10時30分～正午	豊田文化 センター	ドラムサークル 諏訪 代表 原 房子 先生	<対象>3歳未満児と保護者 <定員>15名 <受講料>無料 <持ち物>水分補給の飲み物 <申込み>受付中
	チャレンジ子ども教室 <b>生きる力を育む ふるさと自然体験</b> ～天体望遠鏡で星空を見よう～	3月22日(土) 午後7時30分～9時30分 ※予備日 3月23日(日) 午後7時30分～9時30分 (22日に星の観望ができない場合)	豊田文化 センター	信州中野天文同 好会のみなさん	<対象>どなたでも(中学生以下の方は保護者同伴) <定員>50組 <受講料>無料 <服装>あたたかい服装 <申込み>3月19日(木)まで
	チャレンジ子ども教室 <b>生きる力を育む ふるさと自然体験</b> ～野鳥の観察～	3月23日(日) 午前8時～正午	豊田文化セ ンター集合	信州野鳥の会 出野 富永 先生	<対象>市内小中学生と保護者 <定員>20名 <受講料>無料 <持ち物>おにぎり、水筒、(持っ ている人) 図鑑、双眼鏡、など。 <服装>あたたかい服装 <申込み>3月17日(月)まで

### 中央公民館からのお知らせ

2月17日(月)～20日(木)の4日間、高圧受電設備改修工事のため中央公民館、勤労青少年ホーム、働く婦人の家の全館が停電となります。工事期間中はご利用いただけません。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。また、2月17日(月)のパソコンサロンもお休みとなります。詳しくは、中央公民館(22-2691)までお問い合わせください。

#### ▼努力賞

中七安上西栗間東  
町瀬源小町和山吉  
分分分分分分分  
館館館館館館館

#### ▼優秀賞

#### ▼最優秀賞

1月17日(金)、平成25年度分館コンクールが開催され、最優秀賞に東吉田分館が選ばれました。表彰は2月22日(土)の分館長・主事研修会で行ないます。

#### 【審査結果】

平成25年度  
分館報コンクール



アネモネ／草間（宮澤 聡）



オオタカの親子／篠井（小林 進）



飯山線を走るキハ110系／笠倉（小林幸成）



セリバオウレン／長丘丘陵（湯本明雄）

## 花と季節の写真募集

### 宛先

中野市三好町一丁目4番27号  
中央公民館

☎222・2691

Eメール c-kominkan@city.nakanonagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限りです。四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送ってください。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝えください。随時募集！

## 輝いています

家を訪問したりして、その様子を柳沢区民総合文化祭などで発表しています。そのほか自然エネルギーをテーマにしたビデオ上映会を開くなど多彩な活動をしています。



▲自然エネルギーを活用している農家との交流（ドイツ）

福島原発事故の悲惨さと長期にわたる放射能汚染が問題となっている今、自然エネルギーが注目されています。柳沢ミツバチ会（柴垣芳美さん他10名。ミツバチは自然環境の豊かさのバロメーターであり、その羽音は人々の小さな声の広がりを表す）は、地域起こしのきっかけになるようにと、馬曲川小水力発電所を見学したり、自然を活かした暮らし方を